



角尾山

<https://www.city.nishiwaki.lg.jp/houtaelementaryschool/tayori/index.html>

〈発行〉西脇市立芳田小学校

兵庫県西脇市落方町236-3

TEL 27-0014

みんなが自分らしく輝くために

本校では、子どもたち一人一人が自分らしく輝く学校生活を送れるよう、校内体制を整え、特別支援教育の充実に努めています。そのために、子どもたちの個性や特性を深く理解し、それぞれの実態に合わせた多様な学びの場や、充実した支援体制を整えています。また、必要な児童には「個別の指導計画」や「サポートファイル（個別の支援計画）」を作成し、学期ごとの短期的なサポートはもちろん、関係機関と連携しながら進学や将来を見据えた長期的な支援が継続できるように取り組んでいます。今年度も全職員の共通理解のもと、次のような体制で子どもたちをサポートしていきます。

【今年度の主な取り組み】

- ・特別支援学級でのきめ細やかな支援 個々のペースや課題に合わせ、より丁寧で確実な学習・生活支援を行います。
- ・複数指導（チーム・ティーチング）の充実 算数科を中心に複数の教員で指導に入り、つまづきを残さないサポートを行います。
- ・通級指導による個別アプローチ 学校生活支援員が週に1度、個別の課題に応じた専門的な指導を行います。
- ・スクールカウンセラー（SC）との連携 定期的に教育相談を行い、子どもたちの心のケアや保護者の皆様の不安に寄り添います。
- ・関係機関とのネットワーク 中学校や特別支援学校、医療・福祉などの専門機関と連携し、途切れのない進路相談やサポート体制をつくります。

【大切にしたいこと】

特別支援教育は、特定の学級や通級指導だけの教育ではありません。支援を必要とする子どもたち一人一人が、もっている力を最大限に伸ばすための教育です。これからも、保護者の皆様や地域の皆様の温かいご理解とご協力をよろしくお願いいたします。
(特別支援教育部)

7月の行事予定

*この予定は6月20日現在のものです。変更の可能性があります。

6日（月）校内リサイクル開始 17日（金）まで 食育指導（2年）納税教室（1・2年）	15日（水）個別懇談 一斉下校
7日（火）SC来校日	16日（木）通学区児童会 一斉下校
9日（木）七夕集会 食育指導（3年）縦割り班給食 PTA役員・委員会	17日（金）ミニ運動会 大掃除 一斉下校
10日（金）学年費口座振替日 大掃除週間 ～16日（木）まで	20日（月・祝）海の日
13日（月）乳幼児ふれあい体験（5・6年） 個別懇談 一斉下校	21日（火）1学期終業式 <u>一斉下校</u>
14日（火）個別懇談 租税教室（5・6年） 一斉下校	22日（水）夏季休業日（8月31日（月）まで） ※PTA奉仕作業は8月23日（日）に行います。

●6日（月）～17日（金）資源回収 コンテナ校内設置。

●夏季休業中の学校開庁日は、8月12日（水）～14日（金）です。



第20回西脇市小学生陸上競技大会・記録会6/14（日）

※4年生以上が出場し、自分の力を精一杯発揮しがんばりました。

4年生男子 80mH 第2位
5年生女子 100m 第3位
5年生女子 走幅跳 第4位

4年生男子 走幅跳 第3位
5年生女子 走幅跳 第2位

あくしゅ

学年紹介【5年生】

今年度、5年生では「なんにでもなれる」という目標を掲げています。「自分には無理かな…」と決めつけることなく、やりたいことや興味があることに、どんどん手を伸ばしたい！そして、自分たちのなりたい姿になる！という思いが込められています。

そのはじめの一歩として、1学期は「失敗してもOK!」を合言葉にしています。「間違えたら恥ずかしいな」「うまくできなかったらどうしよう」という不安を取り除いて、まずは「やってみよう!」と思えることが何より大切です。もし失敗してしまっても、「大丈夫、次がんばればいいんだよ」と、お互いに認め合い、励まし合えるような、温かい学年をみんなで作っていきたいと考えています。

そんな子どもたちにとって、1学期の大きなチャレンジになるのが「自然学校」です。おうちの方と離れて、仲間と一緒に力を合わせて過ごすこの行事は、子どもたちが一回りも二回りも大きく成長する絶好のチャンスです。

今、学校では自然学校に向けての準備が少しずつ始まっています。「自分の役割をしっかり果たそう」「みんなのためにできることはないかな?」と、一人ひとりが一生懸命に考えて動く姿が見られ、さっそく素敵なチャレンジが始まっています。準備の途中で、時には意見がぶつかったり、うまくいかなかったりすることもあるかもしれません。しかし、それこそが「失敗してもOK!」の合言葉で乗り越える、宝物の経験になります。子どもたちの「やってみよう!」という気持ちを、ぜひ一緒に温かく応援していただけると嬉しいです。5年生をどうぞよろしくお願いいたします◎

家庭学習について



保護者の皆様へ

子どもたちが主体的に家庭学習に取り組むためには、保護者の皆様からの温かい励ましの声かけが1つのポイントになるのではないかと考えています。

具体的には、お子様の努力を認める言葉をかけることです。「よく頑張ってるね」「ここまで自分でできてすごいね」といった声かけは、子どもたちの自信を育み、継続への意欲を高めます。また、「終わったなら、どんなふうにしたか教えて」「どんな工夫をしたの?」といった問いかけにより、子どもたちは勉強の過程を振り返り、より丁寧に取り組むなど、やる気につながります。そして、学力も向上することになるでしょう。

『家庭学習の手引き』を参考に、家庭学習を学びの機会として捉え、お子様の成長を支えていただきたいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。(学力向上推進委員会)

立腰

8時40分になると、「目を閉じて腰骨を立てましょう」という全校放送が流れ、1分間の「立腰」の時間が始まります。朝に姿勢を整え、深呼吸をすることで、心を落ち着かせ、一日を気持ちよくスタートできるようにするとともに、集中力や持続力の向上をねらいとして取り組んでいます。4月当初に正しい姿勢について指導を行ったこともあり、よい姿勢が少しずつ身についてきている子どもも見られます。



今後も「立腰」の時間を大切にしながら、授業や読書、給食の時間など、学校生活はもちろん、ご家庭においても日頃からよい姿勢を意識できる子どもたちに育ってほしいと考えています。(学校保健委員会)

食育の推進

健全な心と体の成長には、毎日の食生活のあり方が大きく関わっています。本校では、食育を推進することを通して、健全な体と心を育み、食べ物を大切にする感謝の心や好き嫌いをせずバランスよく食べることの大切さを伝えています。



本年度も、栄養教諭の食育指導を計画しています。1学期には、新1年生が給食センターを見学し、食の大切さを学習しました。また、5年生が「バイキングの取り方」について学習し、自然学校の準備をしました。

このように、教育活動全体を通して、児童が望ましい食習慣を身につけられるよう取り組んでいきたいと考えています。

(食育推進委員会)